

▣ 自動芳香器

香りで、お部屋の模様替え

静かなファンで、会話を邪魔せず、お部屋に香りを拡げます。



弊社で取り扱いをしている芳香器は、トイレ用だけの物ではありません。エントランスや来客スペース、会議室、休憩室などにも使える、『芳香器』とあまり主張しないスマートな形状の商品です。

香りの種類も豊富で、設置する箇所のスペースや利用者様に合わせて柔軟に使い分けをする事が出来、雰囲気の様々な模様替えをする事も可能です。

風の通りや人の出入りにもよりますが、芳香器1台で部屋の隅々まで香りが部屋内に広がっていきます。

芳香器の効果的な配置場所

待合室	休憩室	更衣室	事務所	会議室
トイレ	下駄箱	ゴミ集積室	リネン置場	

▣ ※弊社採用のファン式芳香器の有効範囲について

メーカー公表値では、『1台で10㎡程度』とされていますが、弊社社内での実験によりますと、60㎡程の部屋の隅に設置しても、部屋の反対側まで香りが届いておりました。

もちろん、設置場所の風の通り(気密性)、風や人の動き、気温や天候、求める消臭／芳香の強さ等にもよりますが、さほど悪臭も酷くなく、ほのかに香らせる程度であれば、余程広い部屋でない限り1台で充分足りるのではないかと思います。

(無料でお試しいただけますので、お客様ご自身でお確かめ下さい)

▣ 弊社のレンタル芳香器について

弊社取扱のファン式芳香器には、背面フックとスタンドのオプション品（無償）があり、壁面に直接取り付けない設置方法をとることが可能です。（下の画像参照）

そのため、壁面への負担を気にせず気軽にお試しや移設ができます。

「試してみたいな」「ここに置いたらどうだろう」とお思いになりましたら、お気軽に弊社営業までお申し付けください。

お手軽に使用して頂くために3種類の設置方法をご用意しています



背面フック

トイレの個室の壁や、パーティションの上に引っ掛けることができます。引っ掛けるだけなので、設置場所の変更も簡単ですし、邪魔になりません。



スタンド

自立しますので、ちょっとした水平面があれば何処にでも設置可能です。（下駄箱の上、トイレの洗面台の奥、更衣室のロッカーの上、など）



壁面取り付け

背面フック、スタンドで設置できない場合は、両面粘着テープ等により壁面への設置ができます。

家庭用の芳香剤を業務に利用する場合の問題点

家庭向けに製造されている芳香剤は、会社などの広いスペースには不向きであり、広いスペースに対応させる為に香りの設定を強にすると、短期間で芳香剤がなくなってしまうなどの問題点があります。

家庭用に販売されている3タイプの芳香剤を業務に利用する場合に発生しがちな問題

通常の置き型	<ul style="list-style-type: none">・ 自分で風を発生させないので、拡散は他の空調や人の動き、ドアの開閉などの風に頼ることになり、広範囲に拡がりにくい・ 芳香剤からの距離に対して、香りの強さにムラが出来やすい・ 芳香剤として目立ち過ぎ、存在感が大き過ぎる商品が多い
コンセント式	<ul style="list-style-type: none">・ コンセントが常時埋められる・ コンセントのある位置にしか設置できない・ 香り/臭いは空気の中では重く、下の方に溜まる傾向にあるので、なるべく高い位置に設置するほうが良いが、コンセントの位置では低い（ただし芳香剤は上向きに噴出されるため、その分軽減はされる）
電池式	<ul style="list-style-type: none">・ コンセント式と違い、置き場所の自由度が高い・ 広範囲に効かせようと『強』の設定にすると短期間で無くなる・ 一定間隔での噴出タイプの場合、電池が減っていることに気づき難く、確認も面倒
共通	<ul style="list-style-type: none">・ 社内での必要数の確保やストックの手間・ 各場所の芳香剤の減りのチェックや交換作業の手間・ 商品がモデルチェンジした時の対応の費用と手間

レンタル芳香器を利用するメリット

静音ファンを採用しており、静かに香りを周囲に拡げることが出来ます。

芳香器の近くでも、遠くでも、強すぎない、ほのかな香りを周囲に満遍なくお届けします。

弊社のサービスマンが4週間毎に電池と芳香剤の入れ替えを行いますので、

お客様はメンテナンスや管理が不要です。芳香剤の確保/保管で悩む必要もございません。